平成 27 年度　小学校用教科書

せいかつ

みんな なかよし　なかよし ひろがれ

編集の趣意と特色

教育出版

Next

あたらしいこと，教出から…

これまで，教育出版は，他社に先駆けて，さまざまな紙面表現をご提案してまいりました。

平成12年版

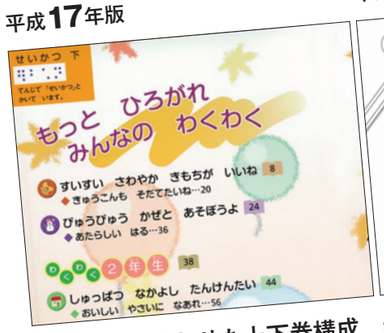
まちのジオラマ表現

1枚写真による単元とびら，
単元ごとのイメージソング

平成14年版

「生活科ずかん」の登場
（インデックス）

平成17年版



供給形態に合わせた上下巻構成
（1年生の秋から始まる下巻）

平成23年版

巻末ノートページ

単元に関わる絵本紹介

丁寧な文字の
カード例

Contents

養老孟司が語る生活科

「自然は，子どもたちの教科書だ」…… p.2

教科書構成の工夫 …… p.4

内容のご紹介

気付きの質を高め，深める工夫 …… p.8

幼児教育・他教科との接続
（スタートカリキュラム） …… p.10

伝え合い交流する活動の充実 …… p.12

安全教育や生命教育の充実 …… p.14

受け継がれる伝統文化の
大切さに気付き，
地域への愛着を高める …… p.16

一人一人にやさしい教科書 …… p.18

指導書・周辺教材のご紹介 …… p.20

養老孟司が語る生活科

「自然は，子どもたちの教科書だ」

養老 孟司
［ 東京大学名誉教授 ］

×

茂木 三枝
［ 前東京都江東区立北砂小学校校長，
前全国小学校生活科・
総合的な学習教育研究協議会会長 ］

「 自然は，子どもをひとりでに育てる 」

茂木　今度の教科書では，自然のおもしろさ，不思議さ，美しさに気づかせるよう，クイズを取り入れたり，ヒントを提示したりなどの工夫をしております。あらためて，自然とふれさせる意義や学べることなどについて，お考えをお聞かせください。

養老　答えの一つは，自然は奥が深いということ。いくらやっても調べても何をしても，きりがないんですよね。だから，極端に言うと，一生学ばなきゃいけないっていうことを上手に教えてくれるっていうかね。もう一つは，そうやって自然を見ていると，自然の法則がひとりでに身についてくる。例えば，木の葉っぱが枝にどうやって付いてるかって考えたら，理屈を言えば，その木が1日のうちに一番上手に日光を受け取れるようにしているんですよね。ところが，それを計算して並べろって言われたら，普通できないでしょ。非常に複雑な問題の答えが具体的に出ているんですね。それが，自然の調和とか，自然の秩序とかと言われるもので，自然の出してる答えどころか，人間は問題のほうにも気がついていない。

茂木　それが，生活科を通して植物を育てる上で，子どもたちが，植物と関わって気づいていくというところですね。

養老　植物にしろ，育っていくのを見ているでしょ。そうすると，意識していなくても，伸びていく状況っていうのが入っているんですよ，子どもは，理解しているのかも知れない，感覚として。大人が子どもに関して誤解することの一つは，子どもはわかってないって思い込むこと。子どもはわかってるんですよ。だけど言えない。表現が未熟なんですよね。大人と同じようにいろんなことを感じて見ていると思いますねぇ。しかも，それが後までずっと残りますから，自然を見てる時間が長いってことは，案外大事なことでしょうね。

茂木　言葉，要するに表現は稚拙であっても，感じる内容，自然から受け止めることは，大人よりもむしろ鋭いかもしれないですね。

養老　鋭いです。昔から「負うた子に教えられて，浅瀬を渡る」と言います。川の水の表面がどうなっているか，子どもはパッと気がついて「あそこ小さい波が立ってる。あそこ浅いよ」っていう。深く淵になっているところは，表面が静かになっていますから。大人はそういう違いを無視するようになってくるんですよね。2枚の絵を並べて，「違いを見つけてごらんなさい」とクイズを出すと，子どもの正解と大人の正解がだいたい7:3になりますね。子どものほうが，正解率が非常に高いんです。

茂木　自然とふれあうってことは，子どもたちの，感覚を磨くというか，感性を磨くというか，ものすごく重要な要素がありますね。

養老　はい。日本の自然ってものすごく豊かですから，子どもが育つのによい国なんですよねぇ。数学者の藤原正彦さんがよく書いていますよ。「数学者が生まれる土地は風光明媚な土地だ」って。つまり美しいってことのテキストは，自然じゃないですか。人間がつくったものは，しょせん人間がつくったものですから。

「 異学年交流は，人生の予習復習 」

茂木　教育出版の生活科では，思考力と豊かな心とたくましい体を，一体に育てるということを目標にしています。養老先生は，子どもたちと一緒に虫探しをされておられますが，子どもと接していて，思考力や心の面などで，お気づきになる点があれば教えてください。

養老　それは，やっぱり昔から変わってないんじゃないでしょうかね。子どもは，丈夫で元気で，活発でなきゃいけないんですよね。僕らの時代は，兄弟が多い子が多かったから，遊ぶ時でも足手まといがいるんですよ。幼い子を「おみそ」で入れてあげて，川へ魚釣りに行く時に，鎌倉の川って，滑川って言うぐらいで，岩がつるつるしているんですよ。そういうのを連れて行くと，必ず転んで泣くんですよ，びしょ濡れになって。でも，いいんです。その次に，「連れて行くと，また，転んで泣くよな」と思いながら，連れて行って，やっぱり，転んでびしょびしょになったら，助け出してあげるんです。そうやって学んでいるでしょ。僕は，いつも「これは予習復習だ」と言っているんですよ。つまり，真ん中ぐらいの歳の子，例えば，七つの子は，十の子のことを見て，今にああいうふうにできるようになる。そして，五つの子のことを見て，自分もああだったなと。そうすると，これ予習復習ですよね。

茂木　そうですねえ。小学校の6年間っていうのも，子どもたちの様子を見ていると，6年生を見て憧れて，また1年生を見て，かばってという，そういうことが自然に，毎日行われていますね。

養老　そうなんです。それは，学課で言えば予習復習ですよね。昔は兄弟が多かったから，なおさらそうやってちゃんと学び合った。

茂木　そうですね。兄弟喧嘩というのも私もかなりしました（笑）。弟なんかをやっつけて，ちょっとやり過ぎたかなと反省するというのもありました。やはり，子どもたちの関係が自然にできてくる，そういう環境が大事なんですね。

養老　生涯学ぶって，実は，学んだら変わるんですよ。つまり，変わらなきゃ学んだことになってないの。パソコンの中にいくら知識が積み重なったって，パソコンは変わらない。人間は変われるんですよ，学んだ瞬間から。そこが大事なんじゃないですか。

茂木　子どもたちにそういう体験をさせる，それが学ぶということの本当の意味ということですね。今，子どもたちが，自己肯定感というか，自分のよさを認めているというのが，日本はとても低いので，自分が変われるんだというのが大事なんですね。

養老　自己肯定感が低くなるというのは，たぶん今の自分を自分だと思わされているからですよ。年寄りは「若い人には将来がある」と言っていましたが，若い人にはわかんないですよね。もう少しわかりやすく言うと，「あんた今の気分は変わるよ。恋愛してみればわかるだろ，1年か2年たったら変わるんだから。なんであんな一生懸命になっていたのか，自分でわかんないんだから」って言えば，少しはわかるかもしれない。あんな一生懸命になってた自分はどうしたんですかって，人はどんどん生まれ変わるっていうことを，今の子には言ってあげないといけない。将来真っ暗とか言ってますからね。見えないのが当たり前ですからね。

茂木　将来見えてないのに，どんどん変わっていくということを伝えていく。見方を変えると，状況も変わってくるというのもありますね。

養老　そう。自分の気持ち次第で世界が変わりますから。だって，世界を変えるのにどれだけエネルギーがいると思います？ 自分を変えるのはただですよ。

＊このほか「飼育活動」「理科離れ」「子どもたちへのメッセージ」など，全編は，デジタル教科書に動画で収録する予定です。

紙面すっきり!

ねらいや活 動の流れが,くっきり見える

この活動では,何をど のように学ぶのか。ねらい,学習内容,ヒントなどをわかりやすくまとめました。

大切な情報を同じ位置に配置しています。

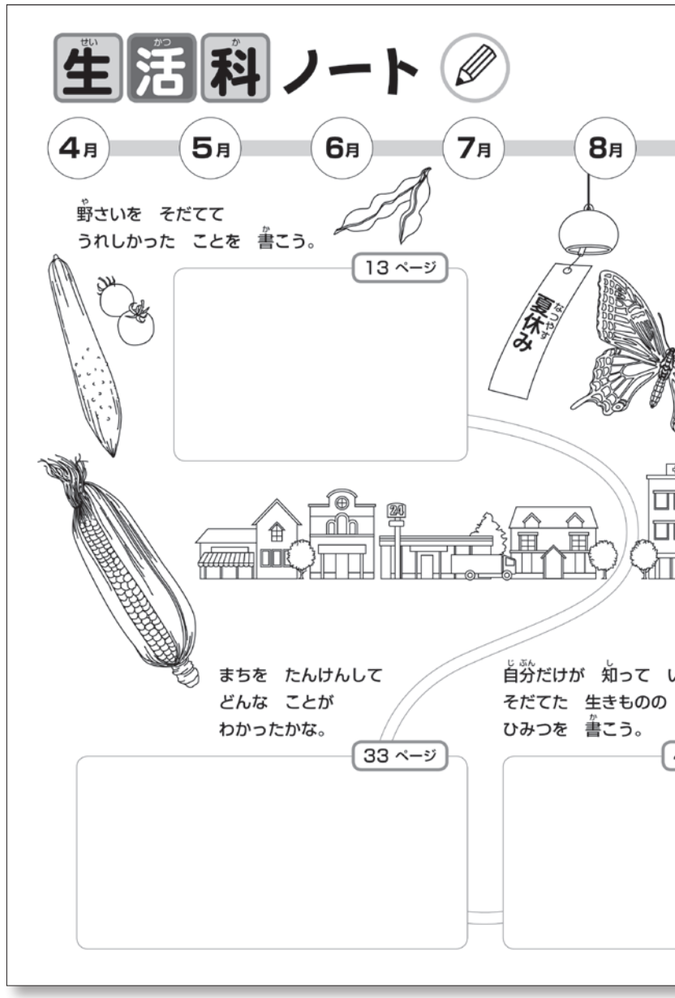
ナビゲートライン

- 小単元名
- 学習のねらい
- 巻末の「ポケット」へ
- 教科関連マーク
- 巻末の「生活科ノート」へ

活動の記録を書き込むことができます。

下巻 p.12-13

- 各単元末にある自己評価欄
- 支援の言葉
- 家庭連携項目
- 注意事項



下巻 p.113

資料ばっちり!

学びの引き出しを増やす「ポケット」

さらに充実

身につけさせたい習 慣や技能は,何度も繰り返して活用できるよう,巻末にまとめています。

上巻

上巻 p.109

上巻 p.114-115

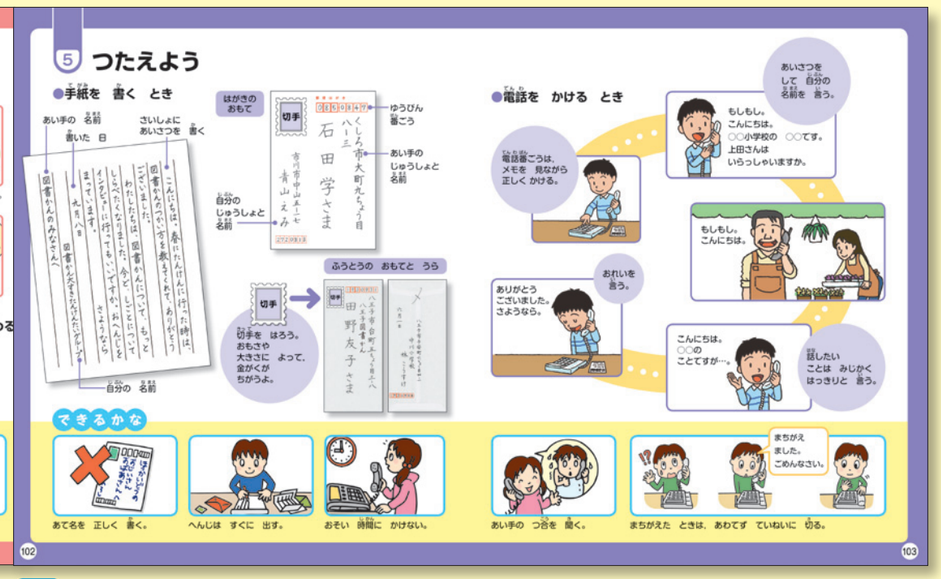
好評の「単元関連の絵本紹介」は,上巻にも新設しました。

上巻 p.118

下巻

下巻 p.93

下巻 p.94-95



下巻 p.102-103

下巻 p.110

内容のご紹介 1

気付きの質を高め，深める工夫

導入部分となる各単元とびらでは，子どもたちの学習意欲を高める工夫をしました。

下巻 p.36-37

活動内容を
イメージさせる
子どもたちの
会話

諸感覚をフル活用させ，「見つける，比べる，たとえる」などの多様な捉え方を促します。

活動時の
ヒント

しっかり
読み取れる
カード例

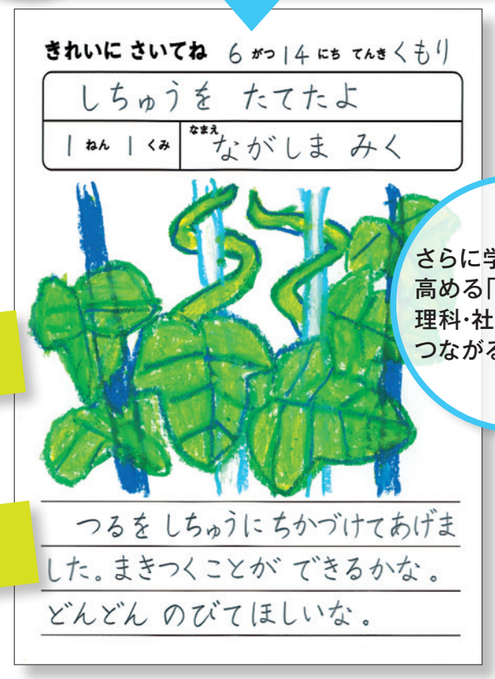
注意事項
など

支援の
言葉

上巻 p.38-39

子どもたちが読み取りやすいように，
上下巻を通して，カード例を大きくしました。
特に，入学後に初めて出会う「栽培カード」は，
単元を通してさらに大きくしています。

- 大きなカード
- 具体的な内容
- 気づかせたい視点
- 丁寧な文字



さらに学習を
高める「はってん」は，
理科・社会科へと
つながる内容です。

上巻 p.41

内容のご紹介 2

幼児教育・他教科との接続（スタートカリキュラム）

入門期には，絵本のようなページを新設。学校生活がやさしくスタートします。

入学直後の適応指導に使える写真

上巻 p.6-7

保幼園と学校との違いを見つけたり，一日の生活を思い浮かべたりしながら，学校生活への不安を取り除き期待を高めます。

知っている遊びや歌を繰り返して安心感を与えたり，1時間の授業を合科的に扱うことができます。

上巻 p.10-11,p.12-13

年間を通して，園児たちと関わる活動を提案しています。

上巻 p.26

上巻 p.75

内容のご紹介 3

伝え合い交流する活動の充実

具体的な活動や体験を通して学んだことを，言葉などで伝え合う活動を充実しました。

上巻 p.22-23

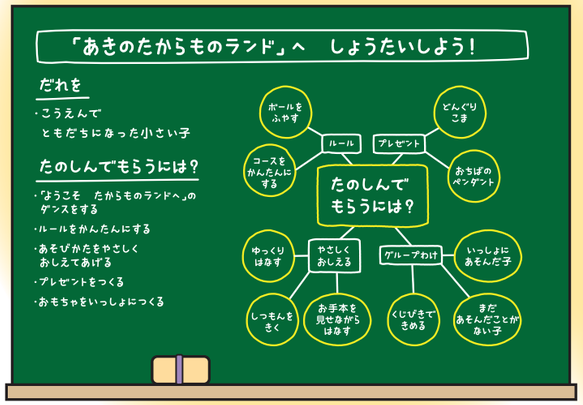
下巻 p.32-33

地域の人たちと繰り返し交流。多くのことを教えてくれた人たちに，感謝の気持ちを伝えます。

下巻 p.64-65

新しい思考ツールもご紹介しています。

上巻 p.75 「ウェビングを活用した整理」



下巻 p.53 「付箋紙を使った活動」

内容のご紹介 4

安全教育や生命教育の充実

これまで以上に，安心安全･衛生面に関する資料を充実させました。
また，自ら考え，行動する力を育てられるよう工夫しました。

上巻 p.24-25

上巻 p.116-117

下巻 p.108-109

相手の立場になって考え，話し合う。思いやりの心を育てます。

下巻 p.42-43

環境保護に関する投げかけもしています。

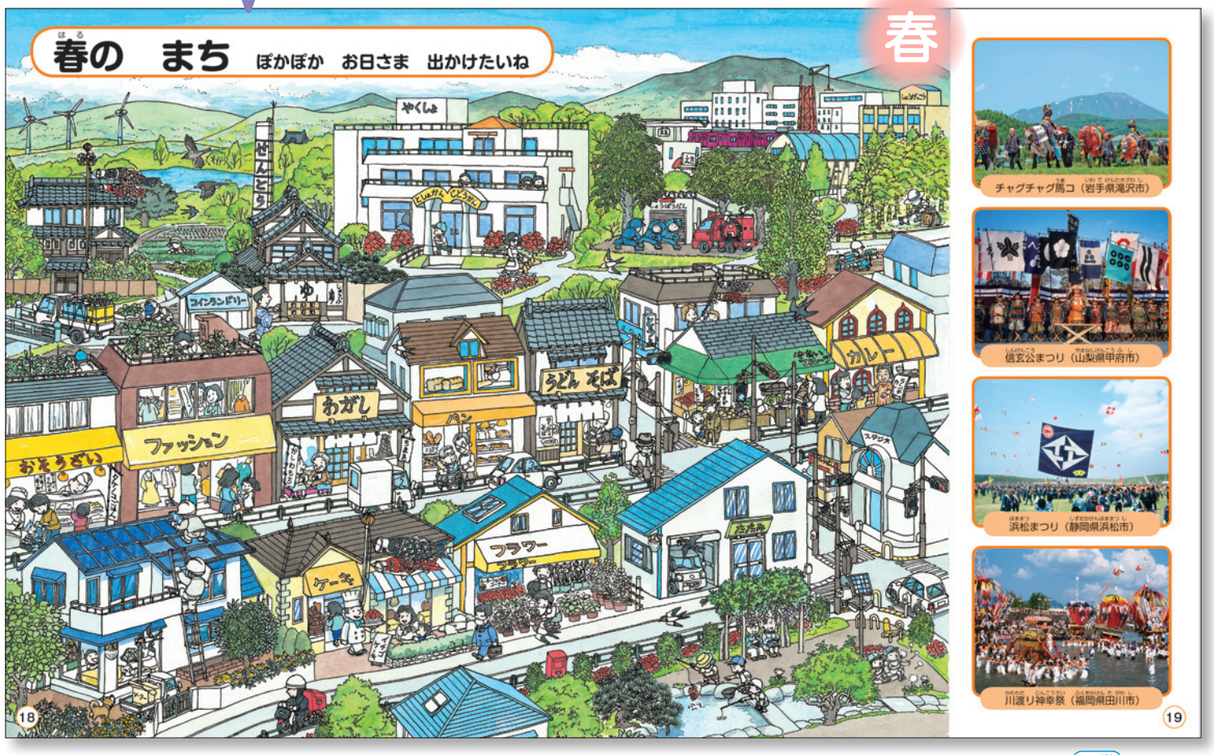
上巻 p.44

上巻 p.65

内容のご紹介 5

受け継がれる伝統文化の大切さ に気付き，地域への愛着を高める

身近な地域の方とのふれあいや行事への参加を通じ，地域を愛する心を育てます。



下巻 p.18-19

〈四季の定点観測と，季節のお祭り〉

季節に合わせ，樹木や草花，店頭の商品，
銭湯のお湯も変化していきます。
働く人々の姿，車いすや盲導犬を連れた人，
グリーンカーテン・風力発電などにも気付かせ，
考えさせることができます。

下巻 p.68-69

下巻 p.48-49

下巻 p.82-83

〈年末年始の行事〉

上巻 p.88-89

〈まちの自慢と，お国ことば〉

下巻 p.34-35

〈未来への憧れ　キャリア教育〉

下巻 p.66-67

〈まちのやさしさに気付く〉

下巻 p.30

下巻 p.29

内容のご紹介 6

一人一人にやさしい教科書

一人一人にやさしく,読みやすくて,理解しやすいようにしています。

[現行本]
上巻p.48

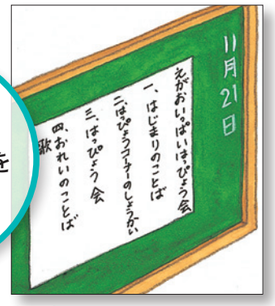
上巻 p.62

カラフルな色文字から,より読み取りやすい配色に。

上巻 p.77

読み取りやすい改行

活動のスケジュールを示す。



下巻 p.62

上巻 p.77

（活動の流れを知ることで,落ち着いて行動できます。）

文字情報だけでなく,絵との組み合わせを例示

上巻 p.3

上巻 p.7

（文字が読めなくても,視覚情報で判別できます。）

子どもたちの思いや願いを大切に。
言語活動はもちろん,そのほかにも,さまざまな表現方法を例示しています。

〈体を使った表現〉

レンチキュラー（立体印刷）

（角度を変えると,子どもたちが,とび出します。）

上巻 p.45

発表の方法

下巻 p.100-101

下巻 p.45

歌やダンス

上巻 p.75

指導書・周辺教材のご紹介

授業のポイントがよくわかる！ ―丁寧な解説・充実した指導書―

授業編（上下巻）

教科書の紙面に沿った朱書き編です。教科書の活用方法や，教科書紙面について，詳しく解説しています。

研究編（上下巻）

詳しい活動展開例と資料が豊富に掲載されています。

CD-ROM付

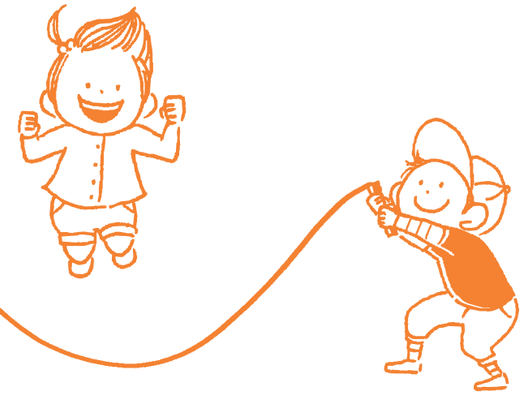
すぐに使えるワークシートフォーマットなどを収集しています。

地域事例編（上下巻）

全国の優れた実践事例を掲載しています。地域や学校の特色に合わせた教材，活動の工夫点などがわかります。

なかよしソング編（上下巻）

「単元とびら」に掲載している言葉の曲集（オリジナルソング）です。冊子には，具体的な使用方法を掲載しています。生活科の授業はもちろん，さまざまな場面で活用ができます。



―授業を助ける周辺教材―

デジタル教科書

1.児童の気付きを促すインタラクティブな仕掛けがたくさんあります。
2.紙面でさまざまな音が再生できます。
3.安全指導に役立つ動画を収録しました。

拡大教科書

弱視などの障がいのある子どもに使いやすい教科書です。

※発行予定であり，変更になる場合があります。

著作者紹介

監 修
養老　孟司　東京大学名誉教授
児島　邦宏　東京学芸大学名誉教授
校 閲
石川　桂司　岩手大学名誉教授
編集・執筆
有田　和正　東北福祉大学特任教授
飯沼　慶一　学習院大学教授
大坪　靖直　福岡教育大学教授
片平　克弘　筑波大学大学院教授
角屋　重樹　広島大学名誉教授・日本体育大学教授
喜名　朝博　東京都江東区立枝川小学校校長
後藤富美子　東京都町田市立小山小学校教諭
小林　宏己　早稲田大学教育・総合科学学術院教授
齊藤　和貴　東京学芸大学附属小金井小学校教諭
櫻橋　賢次　元東京都目黒区立中目黒小学校校長
関澤　里織　東京都中央区立日本橋小学校教諭
田代　高章　岩手大学教授
田中　　力　國學院大学栃木短期大学教授
玉井　康之　北海道教育大学教授
寺崎　千秋　元東京都練馬区立光和小学校校長
中野　啓明　新潟青陵大学教授
永野むつみ　東京都江東区立北砂小学校教諭
根本　裕美　東京都練馬区立石神井小学校教諭
藤井千惠子　国士舘大学教授
水上　丈実　北海道教育大学教職大学院教授
武藤　牧子　神奈川県横浜市立飯田北小学校校長
茂木　三枝　前東京都江東区立北砂小学校校長
教育出版株式会社編集局

特別支援教育監修
名越　斉子　埼玉大学准教授

指導書には，単元の内容に沿ったオリジナルソングが添付されます。
新曲には，ダイアモンド☆ユカイさんに，２曲を書き下ろしていただきました。
家族への愛情たっぷりの素敵な楽曲です。

ユカイさんからのメッセージ

♪『キセキ』（上巻 家族単元）

「タイトルには，２つの意味を込めています。閉塞性無精子症の俺が，子どもを授かったという奇跡。それと，子どもたちと一緒に歩いていくという軌跡。歌詞は実体験ですが，子どもと一緒に歌える歌を作りたかった。

“ツァーラッツァツァ”というサビのフレーズは，ぜひ，覚えて歌って欲しい。全国の子どもたちに歌ってもらうことが楽しみです。」

♪『ハッピーデイズ』（下巻 成長単元）

「俺はロックンローラーで勝手気ままに生きてきたけれど，子どもを授かってわかった。娘が言うんですよ，みんなで食べるとおいしいねって。この曲は，子どもたちと一緒に作ったような歌ですね。田舎に引っ越して，“空は，こんなに広いんだなぁ”と，改めて思い自然に出てきた歌です。佐野市の自然が作ってくれました。」

子どもたちと先生方へ

「子どもたちには，いろいろなことを気にしないで，のびのび育って欲しいな。先生方には，子どもたちに楽しさを教えてあげてほしい。そして，トライすることを恐れない子どもを育てて欲しいと願っています。」

Profile

1962年，東京都生まれ。ロックバンド「レッド・ウォーリアーズ」を解散後は，ソロとして音楽活動を中心に俳優，テレビタレントなどと活動の場を広げている。私生活では，47歳にして，待望の第一子を授かる。現在は，三児のパパとして子育てに励む。子どもたちのためにと，栃木県佐野市に移住。「佐野ブランド大使」「とちぎ未来大使」も務める。

このほかにも…

元ゴダイゴのタケカワユキヒデさん，アニメソング界の帝王こと水木一郎さん，「キャンディ・キャンディ」の主題歌で知られる堀江美都子さんや，西田ひかるさん，川平慈英さんなどに，ご協力いただいています。

17　教出　生活 138

17　教出　生活 137

本社・支社・営業所

本　　社	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-10	TEL. 03-3238-6811	FAX. 03-3238-6810
北海道支社	〒060-0003 札幌市中央区北3条西 3-1-44 ヒューリック札幌ビル 6F	TEL. 011-231-3445	FAX. 011-231-3509
函館営業所	〒040-0011 函館市本町6-7 函館第一生命ビルディング 3F	TEL. 0138-51-0886	FAX. 0138-31-0198
東北支社	〒980-0014 仙台市青葉区本町1-14-18 ライオンズプラザ本町ビル 7F	TEL. 022-227-0391	FAX. 022-227-0395
中部支社	〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-40 カジウラテックスビル 5F	TEL. 052-262-0821	FAX. 052-262-0825
関西支社	〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-6-27 ヨシカワビル 7F	TEL. 06-6261-9221	FAX. 06-6261-9401
中国支社	〒730-0051 広島市中区大手町3-7-2 あいおいニッセイ同和損保広島大手町ビル 5F	TEL. 082-249-6033	FAX. 082-249-6040
四国支社	〒790-0004 松山市大街道3-6-1 岡崎産業ビル 5F	TEL. 089-943-7193	FAX. 089-943-7134
九州支社	〒812-0007 福岡市博多区東比恵2-11-30 クレセント東福岡 E 室	TEL. 092-433-5100	FAX. 092-433-5140
沖縄営業所	〒901-0155 那覇市金城3-8-9 一粒ビル 3F	TEL. 098-859-1411	FAX. 098-859-1411

教育出版株式会社　http://www.kyoiku-shuppan.co.jp/